

# ランドレースの飼い方(1)

多田昌男

昭和35年度から、わが国ではランドレース種豚の将来性に期待をかけて、スウェーデン、イギリス、アメリカ、オランダ等からこの豚を各県こぞって輸入したが、その当時岡山県においても、スウェーデンからランドレース種豚30頭を輸入した。

これらの種豚は、その後順調に繁殖を始め、現在指定種豚場に払下げされたものが逐次子豚を生産し、農家から大きい期待をかけられている。この豚のその後の状況と飼育管理に重点を置いて記し、参考に供する次第である。

## 1、ランドレースの生い立ち

この豚は、デンマークで長年にわたり改良された結果作り出された比較的新しい品種で、北欧ではこの豚をラントロースと呼び、これは土産種という意味を現わしている。

ランドレースは、この地方の土産白豚と東ヨーロッパの白豚に由来するもので、現在英国では全飼養豚の約40%、スウェーデン75%、デンマーク95%、ドイツ84%の比率で飼育され、殆んどランドレース又はこれと大ヨークシャーとの一代雑種となっている。

ランドレース種豚は1850年、今から113年位前にデンマークがイギリスからヨークシャー種等を輸入し、更にこれをスウェーデン、アメリカ等が輸入し、自国の在来種に交配してそれぞれの国のランドレースが成立した。その後今から十数年前、スウェーデンからイギリスが再輸入し、英国ランドレースが成立している。原産地であるデンマークでは、現在生体移出を法律を禁止しているため、この国からの輸入は不可能である。

## 2、輸入の状況

35年度から37年度までに輸入された豚は、ランドレース1,634頭、ラージホワイト82頭、ヨークシャー2頭、パークシャー8頭、ミネソタ1号及び2号4頭、ミネソタ3号37頭、ラージブラック5頭であ

るが、このうちランドレースの輸入は36年度が一番多く、年間1,000頭に及んでいる。

動物検疫所神戸支所調べによると、36年度中に979頭が輸入されているが、この輸出国別頭数を見るとスウェーデンが最も多く591頭、次いでイギリス213頭、オランダ108頭、アメリカ54頭、オーストラリア10頭、オキナワ3頭の順である。

都道府県別では、静岡県が最も多く331頭、次いで埼玉206頭、神奈川165頭、北海道137頭、岐阜112頭、三重100頭で、このほか30の都府県が入れているが、岡山県は頭数的には第11位の輸入県である。国営施設としては、農林省大宮種畜牧場茨城支場がアメリカンランドレース雄5頭、雌25頭を36年度に輸入し、県の施設では岡山県がスウェーデンランドレース雄5頭、雌25頭を輸入して首位を占めている。

## 3、岡山県の飼育状況

岡山県では昭和36年10月19日、同11月17日の2回に分けて輸入し、とりあえず県酪農試験場、和牛試験場へ、それぞれ15頭ずつ養って繁殖に供用した。なお、牛窓町の岡山畜産株式会社がイギリスから雄1頭、雌3頭を輸入している。

県は直輸入の30頭を基にランドレースの改良繁殖、試験研究を行なうため津山市大田の県酪農試験場内に37年10月末養豚施設の一部を完成し、これを機会に酪農、和牛両試験場のランドレース種豚の集合飼育を開始した。その後昨年12月21日県酪農試験場業務第二課として発足し養豚の試験研究、改良繁殖に従事すると共に養豚の指導センターとして技術指導を行なうことになった。

今回完成の建物は、鉄骨スレート葺の繁殖豚舎125坪1棟、現場事務所及び飼料庫15坪1棟のほか整地、防疫用柵、排水施設等の一部であるが、39年度までに総額7,000万円で施設を充実し、豚の産肉検定まで実施する計画である。

### 岡山畜産便り 1963.05・06

輸入した25頭の雌豚は37年4月から初産を始め、同年9月までに全頭分娩し、次いで38年3月末までに21頭が二産を終った。この生産された子豚のうち種子豚は県指定種豚場へ払下げられ、廃子豚は肉用素畜導入農協へ払下げられているが、37年度中の払下げ頭数は「第1表」のとおりである。

種子豚は37年度から3ヵ年間、毎年10ヵ所の県指定種豚場へ払下げられ、将来ここを基地に農協傘下の種豚場ができるわけである。

(以下次号)

第1表 37年度子豚払下成績

| 区分          | 払 下 先      | 雄   | 雌   | 計   |
|-------------|------------|-----|-----|-----|
| 種<br>子<br>豚 | 真庭郡勝山町     | 2   | 10  | 12  |
|             | 英田郡美作町農協   | 3   | 12  | 15  |
|             | 川上郡成羽町農協   | 3   | 12  | 15  |
|             | 新見市草間農協    | 3   | 12  | 15  |
|             | 玉島市農協      | 3   | 14  | 17  |
|             | 笠岡市東農協     | 3   | 15  | 18  |
|             | 久米郡中央町打穴農協 | 3   | 12  | 15  |
|             | 和気郡佐伯町農協   | 3   | 12  | 15  |
|             | 川上郡備中町湯野農協 | 2   | 13  | 15  |
|             | 岡山市三幡農協    | 3   | 12  | 15  |
|             | 計          | 28  | 124 | 152 |
| 廃<br>子<br>豚 | 岡山県総合畜連    | 21  | —   | 21  |
|             | 久米郡中央町打穴農協 | 5   | —   | 5   |
|             | 川上郡備中町湯野農協 | 15  | —   | 15  |
|             | 津山市津北農協    | 17  | —   | 17  |
|             | 津山市東部農協    | 39  | 1   | 40  |
|             | 英田郡美作町農協   | 28  | 1   | 29  |
|             | 肉 豚 出 荷    | —   | 1   | 1   |
|             | 計          | 125 | 3   | 128 |
|             | 合 計        | 153 | 127 | 280 |